



大気非暴露中の絶縁抵抗測定

大気非暴露中で電池材料等の絶縁抵抗測定を行います。

技術の特長

全固体電池の合材は、大気に接触すると加水分解を生じるため、低露点化した不活性ガス(Ar)下での試験が必要です。当社では、グローブボックスを用いた大気非暴露環境中での、全固体電池材料の絶縁抵抗測定に対応しています。

測定原理

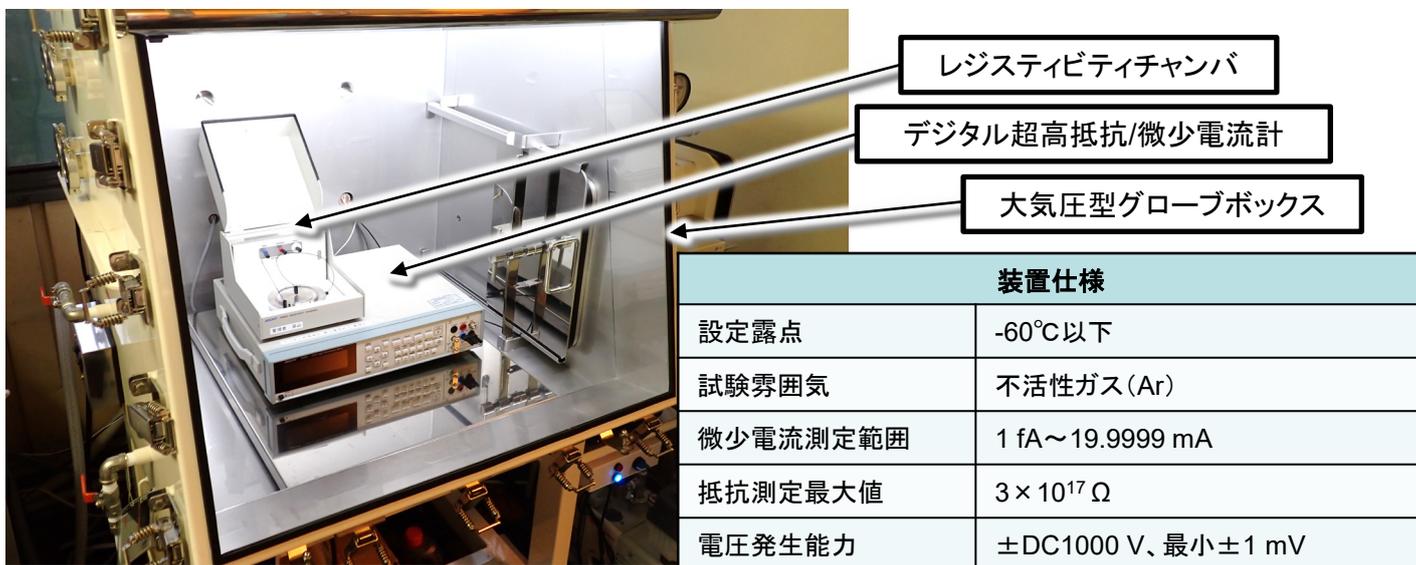
レジスティビティチャンバとリング電極を用いて、電流の流れる経路を制御し、体積抵抗率と表面抵抗率を求めることができます。

規定サイズに満たない試料であっても、電極サイズを調整することで、絶縁抵抗値を測定できます。

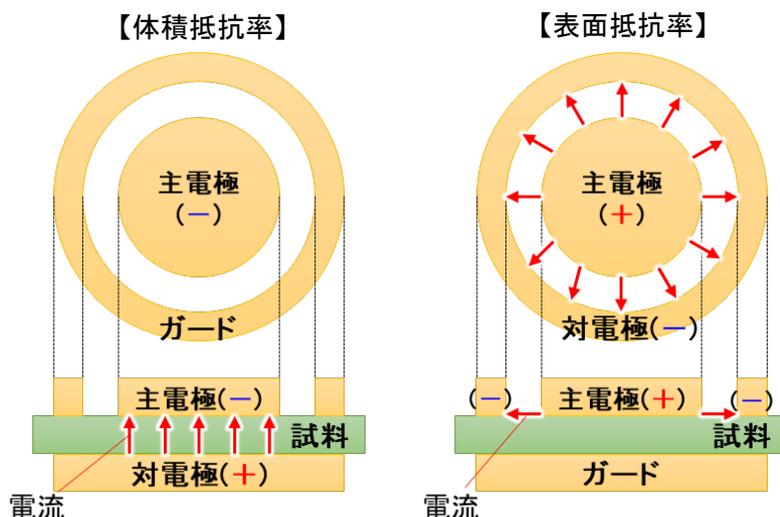
電池材料の大気非暴露中の絶縁抵抗値測定に、当社サービスをご活用下さい。

体積抵抗率/表面抵抗率測定
試料推奨サイズ

100 mm × 100 mm、厚さ3 mm以下



大気非暴露中の絶縁抵抗測定



体積抵抗率と表面抵抗率



JFE テクノリサーチ 株式会社

<https://www.jfe-tec.co.jp>

0120-643-777

Copyright ©2025 JFE Techno-Research Corporation. All Rights Reserved.
本資料の無断複製・転載・webサイトへのアップロード等はおやめ下さい。

